

# 滋賀県建築士会 女性部会 会員数62名 平成2年設立

## 近年の活動報告

※Doシリーズとは…滋賀県建築士会女性部会が主催する会員・非会員・一般の方を対象に開催している講習会のことです。

近畿建築士会協議会女性部会合同見学会	Doシリーズ No. 52 世界文化遺産 比叡山延暦寺の心に触れる
<p><b>「八幡堀の再生から始まった市民中心のまちづくり」</b></p> <p>2009/10/24 近建女合同見学会を滋賀県近江八幡市で開催しました。京都4名、大阪17名、兵庫3名、奈良16名、和歌山6名、滋賀19名、総勢65名の参加となりました。午前は「かわらミュージアム」内で八幡堀の修景保全運動等に尽力された田中全一氏の講演会、昼食は八幡水郷めぐりを兼ねて舟上ですきやきを頂き、午後は、はちまんまちづくり「間」の会と歩く伝建地区・町家活用見学、NPO法人ヴォーリス建築保存再生運動「一粒の会」と巡るヴォーリス建築、の2コースに分かれて八幡の町を堪能して頂きました。</p>  <p>田中全一氏の講演会</p>  <p>屋形舟乗舟の様子と 'すきやき'</p>  <p>伝建地区・町家活用見学</p>  <p>日本神社での集合写真</p>	<p><b>～坐禅体験と「大書院」の特別拝観～</b></p> <p>2009/11/27～28 滋賀県が誇る世界文化遺産比叡山延暦寺。西塔にある研修道場「居士林(こじりん)」で1泊2日の仏道修行を経験し、延暦寺の小林氏の説明の下、本来は非公開の天皇迎賓館「大書院」の特別拝観、国宝根本中堂の見学をしました。大阪建築士会、一般の方も含む女性6名、男性7名の参加でした。修行は無音の世界、修行中の教本となる坐禅止観の教えを学び、坐禅体験、作務、食事作法など厳粛な気持ちで修行させて頂きました。</p>  <p>法話を待つ参加者・笑顔のあった時</p>  <p>比叡山延暦寺大書院 旭光の間</p>  <p>大正3年たばこ主・村井吉兵衛氏がふたつとない良材を用いて建てた純日本様式の建築物を、昭和3年に赤貫隆待の機として使用するために東京から移築したのが「大書院」</p>  <p>ベルギー製両面磨きガラス戸と観月台</p>

### ♪連続シリーズで開催している講習会もあります♪

Doシリーズ No. 51 デジカメによる建築写真の撮り方 実習 Part1	Doシリーズ No. 53 デジカメによる建築写真の撮り方 実習 Part2	Doシリーズ No. 55 デジカメによる建築写真の撮り方 実習 Part3
<p><b>～建築主にとってのいい建築写真とは～</b></p> <p>2009/1/20 被写体：住宅展示場GLホーム草津店 講師：築地 久(有限会社クアア代表取締役) 参加者：12名 内容：ここぞと思うアングルで納得の一枚を撮りPCに取り込んで評価。</p> <p>デジカメ写真の撮り方ポイント</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①第一印象を大切に。</li> <li>②カメラは水平・垂直に。(歪みをなくす)</li> <li>③安定感。</li> <li>④黄金比。</li> <li>⑤三脚使用。(パノソンのカバーロックがお奨め)</li> <li>⑥光に向かって…。(広がりが出る)</li> <li>⑦フラッシュはたかない。</li> <li>⑧今そこに人が居たかのように動きを切り撮る。</li> <li>⑨何を見せたいか考えて思い切って切り撮る。</li> <li>⑩感性。</li> </ol>  <p>講習の様子</p>	<p><b>～今更聞けないデジカメの基礎～</b></p> <p>2010/3/30 被写体：旧水口図書館(ヴォーリス建築) 講師：松居直和(映像クリエイター) 参加者：8名 内容：講義を受け、講師のお手本写真を模倣して撮影しプリントアウトして評価。</p> <p>建築写真として</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①直線であるべきものの歪みは許されない。</li> <li>②奥行きを感じる構図をとる。</li> <li>③床、壁、天井のバランス。</li> <li>④照明器具など空間を構成するエレメンツの取り込みの重要性。</li> <li>⑤ベストアングルは段階補正をかけて撮る。</li> </ol>  <p>露出補正による印象の違い</p>  <p>参加者の撮影写真の評価</p>  <p>CDを用いたデータ管理</p>  <p>プリント用紙と画像の違い</p>	<p><b>～デジカメの機能を使ってみよう～</b></p> <p>2010/6/8 被写体：伝統構法の一般住宅 講師：松居直和(映像クリエイター) 参加者：8名 内容：講義を受け、伝統構法ならではの一枚を撮影しプリントアウトして評価。</p> <p>デジカメの機能</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①露出補正</li> <li>②ホワイトバランス</li> <li>③ISO感度</li> <li>④画面に3分割線を表示</li> </ol>  <p>被写体・伝統構法の家</p>  <p>ホワイトバランスの設定の違い</p>  <p>施主さんも講義に参加</p>  <p>参加者の写真の評価</p>

京都府建築士会 女性部会  
 会員数 164 名 1985 年設立



平成23年  
 全国女性建築士連絡協議会京都大会

1985年の女性部会発足以来、女性建築士の数は年々増加し、それぞれのフィールドで重要な役割を担っています。

その中で、私たちの目指すものは

- 建築の中に女性ならではの視点・発想を生かし、社会に貢献できる礎地を作ること
- 女性建築士相互の親睦の場、知識と技術の研鑽の場となることです。

地域と共に

- 「住まいと生活のフェア '86」商店街への提案 S61
- 「寺町アーケードコンベ」への審査協力 S63
- 「高瀬川ウォーターフロント整備構想」への提案 H2
- 「祇園祭 トイレボランティア」 H13~18
- オムロン地域協力基金「ヒューマン風車賞」受賞 H13



環境と共に

- 「大原 公衆トイレ」基本計画 H13~
- 「新しい宝ヶ池公園」設計 「四阿」改修 H9
- 「環境ストーリー ~ぼくのふしぎな一日~」  
冊子発行 H17
- 「環境ストーリー ~森のなりたち~」  
庵我小学校 出前授業 H19



社団法人 京都府建築士会  
 京都府建築士会  
 女性部会

- 「見つめて京都」 H3~
- 「女性部会新聞 わあく」発行 H3~4
- 「女性部会通信」発行 H19~



歴史と共に

- 「京都歴史マラソン」 H3
- 「歩いて探る京の歴史の道」 H6
- 「園宝を訪ねて」民家見学会」 H12
- 「茶室見学会」 H13~



家族と共に

- 「住まいの改善ネットワーク」設立 於:福知山市 H12~17
- 「住宅無料相談室」 於:福知山市 H6~



- H12 近畿建築士会協議会女性部会合同見学会 in京都「西本願寺御影堂修復工事」
- H18 近畿建築士会協議会女性部会合同見学会 in京都「黄檗山万福寺」



# 大阪府建築士会 会員会勢委員会女性分科会

会員数294名 1987年設立



中林邸見学会



聴竹居見学会



秋の聴竹居



中林邸見学会



三田市中島農園見学会



## 住・空間らぼ

「住環境」について、知りたいこと、  
学べることを勉強会・見学会を通じて学  
んでいます。

私たちは、こんな活動をしています

「高齢者」をキーワードに、あらゆる  
視点から勉強会・見学会を行っています。

## シルバーライフ研究会



TNAXのワゴニア見学会



田尻歴史館見学会



作業療法士から見た住宅  
改修のポイント勉強会



田尻歴史館見学会



TNAXライフミュージアム見学会



社会福祉勉強会



グループホーム見



豊崎プラザ見学会



豊崎プラザ見学会



名塩のアトリエ見学会



名塩のアトリエ見学会



(社) 兵庫県建築士会 女性委員会  
会員数 130 名 1983 年設立

2003 年、部会から委員会になったのを機に、3 部会制で再スタート  
部会相互が関わり合い、協力し合っの活動をしています

## 女性部会

女性会員への情報提供とともに、  
会員の連帯と親睦を進め、女性建築士  
のさらなる地位向上をはかる

- 県内女性会員の交流促進
- 近畿や全国の女性建築士との交流促進



## 会員交流

## 普及啓発部会

建築士としての知識・経験を広く市  
民・地域に発信、建築士の存在や役割  
をアピールしていく

- 市民向けセミナーやワークシ  
ョップの企画・運営
- パネル展示等で情報発信



## 市民・地域へ発信

# 兵庫県建築士会 女性委員会

女性会員 建築士会 市民・地域

## 研究部会

女性の視点を大切にしながら、建築士  
としての研鑽・技術向上のための研究会  
を継続して開催（男性も参加）

- ユニバーサルデザイン研究会
- 家族と住まい方研究会
- 木構造木造住宅研究会
- よろず建築文化研究会
- 見学研究会 など

## 建築士の資質向上





奈良県建築士会 女性部会（委員会）  
 会員数85名 1991年設立

平城遷都1300年祭記念事業に出展参加



好評発売中

女性  
 委員  
 会

報  
 誌

サ  
 ル  
 デ  
 ザ  
 イン  
 調  
 査



1994年(社)奈良県建築士会 女性建築士への情報発信と活動報告を目的として、季刊誌「フープ女性委員会の輪」が創刊され、2010年夏号第63号まで女性会員全員に送付されています。

ユニバーサルデザイン調査

項目	調査結果	改善案
① 入り口の段差	調査した施設のうち、約30%が段差ありであった。	段差を解消し、平坦な通路を確保する。
② 案内板の高さ	案内板の高さが、視覚障害者や背の低い人にとって読み取りにくい場合があった。	案内板の高さを標準化し、視覚障害者にも読み取りやすいようにする。
③ 音声案内	音声案内が聞こえにくい場所や、音声案内がなかった場所があった。	音声案内の音量を調整し、音声案内を設置する。
④ 視覚障害者用点字	点字が読み取りにくい場合や、点字がなかった場合があった。	点字の大きさや間隔を調整し、点字を設置する。
⑤ 手すり	手すりが設置されていない場所や、手すりが滑りやすい場所があった。	手すりを設置し、手すりの材質や形状を改善する。
⑥ 音声案内機	音声案内機が壊れている場合や、音声案内機がなかった場合があった。	音声案内機を修理し、音声案内機を設置する。
⑦ 視覚障害者用点字	点字が読み取りにくい場合や、点字がなかった場合があった。	点字の大きさや間隔を調整し、点字を設置する。
⑧ 音声案内機	音声案内機が壊れている場合や、音声案内機がなかった場合があった。	音声案内機を修理し、音声案内機を設置する。
⑨ 視覚障害者用点字	点字が読み取りにくい場合や、点字がなかった場合があった。	点字の大きさや間隔を調整し、点字を設置する。
⑩ 音声案内機	音声案内機が壊れている場合や、音声案内機がなかった場合があった。	音声案内機を修理し、音声案内機を設置する。



# 和歌山県建築士会 女性委員会 会員数 19名 1994年設立

## ～ただならぬ普通を発見！～

昨今の経済情勢や環境保護という思想・観点から、既存建物を有効に活用する手法であるリノベーション、リフォームが注目されています。その手法や観点を学び深めるべく、京都大学大学院工学研究科准教授 神吉紀世子氏による講演『歴史的環境を住空間として再評価する』を開催し、まちなみ研究の活動を通して発見された文化的景観について聞くことができました。一般に守っていくべき景観と言われるのは、歴史があり集合して残っているというイメージを持っていましたが、古い・新しいは関係がなく、個人的であることに面白さがあるといえます。しかし、地元ではいって普通の光景として存在するまちなみ。それを神吉先生は“ただならぬ普通”と表現されています。そんな“ただならぬ普通”を私達も発見していこうと見学会への参加や女性委員会による開催を行いました。今後は見学会に加え、勉強会や一般の方も交えたワークショップ等を開催していく予定です。



神吉 紀世子氏による講演会の様子

### ただならぬ普通 その壱 ～和歌山県 湯浅町のまちなみ～

湯浅町は漁業と醤油醸造で全国的に知られ、醤油発祥の地として古くから栄えた町です。中でも北町、濱町、字中町、宇鍛冶町周辺は湯浅伝統的建造物群保存地区として指定され、江戸時代に繁栄した醤油醸造元が現在でも数軒営業を続け、歴史的景観の面影を今に伝えています。このまちなみ保存の為、空き屋となっていた伝統的な町屋を修理し、ギャラリーとして再利用するなど文化財としての保存とまちづくりへの活用を図っています。(近畿建築祭和歌山大会 エキスカーション)



### ただならぬ普通 その弐 ～和歌山県 伊都郡かつらぎ町 初桜酒造 母屋・囲い蔵・仕込蔵～



囲い蔵

「ほんまもの地酒」を造ろうと、地元の伏流水と避寒地・天野の里の米を使い「手作りのお酒の良さ」を目指している『初桜酒造』さん。酒造業の起源は明和二年(1765)、昭和十五年から笠勝家が継承し現在に至っているそうです。母屋・囲い蔵・仕込蔵は2006年「国登録有形文化財」に指定された酒蔵です。

酒蔵南に位置し、大和街道沿いに建つ母屋。こちらも国登録文化財です。軒先には、三輪大神社より戴いた杉玉が吊るされ(今年もお酒を造っていますというし) その昔、3000人もの大行列がこの前を通ったそうで、「馬つなぎ」が残されています。



母屋

その母屋で、古酒から始まり色々なお酒の試飲をさせて頂き、最後に干し柿のお茶うけで美味しいお茶を御馳走になりました。今も86歳になるお母様が住まわれていて、大切にされている様子が何れ心温まる気持ちです。建築に携わるものとしては、消耗品のような建物が多く造られる現在において、住み継がれていく家のあり方をもう一度考えていかなければと思える一日でした。

